



土浦市立

川口運動公園野球場

- 基本設計/実施設計 平成26年度
- 工事予定期間 平成27年～平成29年
- 施工箇所:野球場メインスタンド(8740㎡)、ナイター照明他
- 収容人数:内野スタンド11321人、外野2900人
- 住所:茨城県土浦市川口二丁目地内
- 事業主:土浦市

野球だけでなく、多目的に使える フレキシブルスペースへ

川口運動公園は全国でも人気の高い「かすみがうらマラソン」の大会会場であり、本球場もロッカー施設やマッサージスペースとして利用されています。また毎年多くのカレーファンで賑わうカレーフェスティバルの会場となったこともあり今後さらに野球施設にとどまらない活用が望まれます。駅から近い立地を活かしコンサートイベントなど企画をすれば多くの人があつまるとでしょう。野球はもちろん、様々な用途で使用されることを想定した自由度の高い施設をめざします。

土浦の誇る水郷文化を感じるこ のできる球場へ

公園の緑や霞ヶ浦の水面と調和しつつ、この地域のランドマークとなるような施設をめざします。

野球をするひと、応援するひと、はたらくひと、みんなにうれしい球場へかねてより市民から要望の多かった内野観覧席を大幅に増やすとともに、ダッグアウトやブルペンなど野球関連諸室を充実させ、だれもが野球を楽しむことのできる施設をめざします。



基本設計時のスタディー模型



全体配置



霞ヶ浦に突き出した川口運動公園の景観

•配置計画

本計画地である川口運動公園は、野球場、陸上競技場、テニスコートが敷地内に高密度に整備されている為、各施設間にゆとりがなく、十分な歩道と車道を並行して整備できなくなる為一部歩車併用通路や陸上競技場法面を削り整備しなければならない。また、内野スタンドの大規模な拡張に伴い既存外野芝生スタンドも内野側から後退して整備する方針となった。

